

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

「北海道・木育フェスタ2026開会式」及び「緑の募金」出発式



【企画課】

4月25日、北海道庁にて「北海道・木育（もくいく）フェスタ」の開会式が開催され、協力団体等から約230名が参加しました。続いて、「緑の募金」出発式が行われ、協力団体を代表してボーイスカウト、ガールスカウトの皆さんが、北海道の森づくりに向けた力強い決意を述べた後、各募金会場へ出発しました。札幌駅南口広場では、多くの通行者から温かい協力が寄せられ、春期街頭募金は順調な滑り出しとなりました。

国民の森林づくり感謝状の贈呈



【駒ヶ岳・大沼森林ふれあい推進センター】

5月16日、七飯町大沼にある吉野山国有林において森林植生観察会を開催しました。観察会に先立ち、木村マサ子氏に対し「国民の森林づくり感謝状」を贈呈しました。大沼自然豊かな森づくり協議会のメンバーや一般参加者などが見守る中、和やかな雰囲気で行われ、式後には参加者全員で記念撮影を行いました。その後、観察会を開催し、講師の木村氏からは花の特徴や名称の由来について丁寧な説明がありました。

硫黄山（アトサヌプリ）山開きに向けた調査登山に参加しました



【根釧西部森林管理署】

5月7日、てしかがえこまち推進協議会主催の硫黄山の登山ルートへの安全確認、危険箇所の把握、避難経路確認を行う調査登山に参加しました。硫黄山は現在、エコツーリズム推進法に基づく立ち入り制限区域に指定されていますが、弟子屈町の認定ガイド同行の「アトサヌプリトレッキングツアー」は特別に立ち入りが許可されています。ツアーは5月中旬から開始されており、今年も安心して安全なツアーが実施されることを願っています。

「シベチャリ武四郎まつり」に参加



【日高南部森林管理署】

5月16日、新ひだか町アイヌ協会が主催する「シベチャリ武四郎まつり」が開催され、町内外から約50名が参加しました。新ひだか町アイヌ協会の皆さんによるイチャルパ（アイヌ語で「文化保存に貢献した先人・先祖への供養」を意味する。）が行われ、最後に屋外で古式舞踊が披露されました。今後もアイヌ協会をはじめとする関係者の皆様と連携しながら、アイヌ文化への理解及び文化振興に協力していきます。

広報 「北の森林 国有林」6月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の表紙 白藤の滝】

今月の表紙は、足寄町にある白藤の滝です。足寄町から阿寒湖に向かう途中にあり、雌阿寒岳から流れてくる白水川にある滝で、落差20メートルにもなります。



今月の表紙